

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	7005	(H.24)No.	7005
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業集落排水事業特別会計		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	経営総務室	石橋 勝	

会計区分	事業コード
農業集落排水事業特別会計	(中事業名) 予算書事業名
款	
項	(小事業名)
目	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施策	1	下水道等
	小施策	2	農業集落排水処理施設の整備
重点施策コード	4-5. 下水道事業の計画的な推進		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農業集落排水処理施設を整備することにより、公共用水域や農業用排水の水質保全及び農村地域の生活環境の改善を図ります。
事業内容
比奈知農業集落排水施設整備事業 計画処置人口:1,320人、管路:14km、汚水処理施設:1式 全体事業費:1,601,000千円 平成23年度~平成24年度:95,259千円 路線測量、管路・処理施設設計、管路施設 平成25年度:369,750千円 管路施設工事 平成26~28年度:1,135,991千円 管路設計等、管路、汚水処理施設1式

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	比奈知農業集落排水施設整備費 <H23年度繰越分 35,200千円> ・管路施設・路線測量業務委託, 地質調査 <H24年度現年分 37,075千円> ・路線測量・管路施設, 処理施設設計業務委託 他 <H25年度への繰越明許費> ・管路施設, 処理施設設計業務委託, 管路施設工事L=1.0km 総務管理費 168,700千円 公債費(元金) 130,552千円 公債費(利子) 79,045千円 基金積立金 10,082千円 予備費 10,000千円	比奈知農業集落排水施設整備費 369,750千円 ・管路施設設計書作成・管路工事L=5,300m 総務管理費 177,849千円 公債費(元金) 140,518千円 公債費(利子) 77,275千円 基金積立金 8,508千円 予備費 10,000千円	比奈知農業集落排水施設整備費 ・管路工L=4,150m ・処理施設一式 総務管理費 公債費(元金) 公債費(利子) 基金積立金 予備費	比奈知農業集落排水施設整備費 ・管路工L=4,150m ・処理施設一式 総務管理費 公債費(元金) 公債費(利子) 基金積立金 予備費	比奈知農業集落排水施設整備費 ・管路工L=700m 総務管理費 公債費(元金) 公債費(利子) 基金積立金 予備費

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	(35,200千円) 430,552千円	783,900千円	802,517千円	803,476千円	748,659千円
内訳(千円)					
国・県支出金	(16,100) 25,399	173,432	214,718	203,453	159,710
地方債	(16,000) 57,900	220,200	196,600	201,600	207,400
その他(使用料等)	(3,053) 247,330	229,011	201,856	191,666	176,505
一般財源	(47) 99,923	161,257	189,343	206,757	205,044
人工数					
職員	5.30人	5.30人	5.30人	5.30人	5.30人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(35,200千円) 430,552千円	783,900千円	802,517千円	803,476千円	748,659千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・H24比奈知農業集落排水施設整備事業について、予算要求額より当初割当内示額が25%となったが、県との再三による協議により割り当て額が50%になる。</li> <li>・処理場の老朽化による修繕料などの維持管理費が増加した。</li> <li>・使用料がH24.4より下水道料金と統一化の従量制となり、結果として減収となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比奈知整備事業完了の目標年度に向けて県との協議をしていく。</li> <li>・耐用年度を考慮した適切な維持管理に努める。</li> <li>・農業未接続世帯への接続勧奨文書等により、接続率の向上に努める。</li> </ul>

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	農業集落排水施設を利用できる割合及び農業集落排水施設に接続している人口の向上
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
農村部の生活環境及び水質保全確保のため整備が必要である。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市下水道整備マスタープラン